



株式会社エビス 工場外観・製造風景

○本社所在地：鹿児島県肝属郡東串良町
○事業概要：食鳥処理・加工
地域の農村地域に根ざし、高品質で安全な鶏肉製品の安定供給と地域雇用の創出に貢献しています
○常時使用する従業員：161名
(2025年3月時点)
○現在の売上高：85億円
(2025年3月期)
○法人番号：5340002026120
○Web：
<https://ebisu-g.com/group/ebisu/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

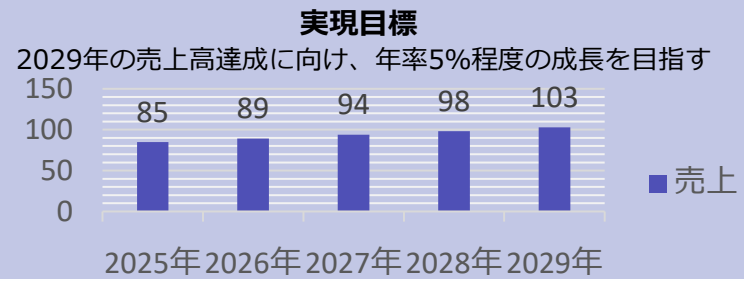


代表取締役
桑畑 貴

すべては誠心誠意の心で

当社は、セールスマニュアルや戦略といった型にはまったやり方はあえて設けていません。なぜなら、人と人とのつながりこそが、私たちの事業の根幹だと信じているからです。お客様一人ひとりと誠実に向き合い、信頼関係を築き上げる地道な努力こそが、未来を拓く鍵となります。食に対する考え方が、今、新たな局面を迎えています。安全で安心な食を供給する。それは、これまで、これからも、私たちが最も大切にすることです。しかし、私たちの使命はそれだけにとどまりません。食を通じて地域の文化を豊かにし、社会全体の発展に貢献していく。これこそが、私たちが目指す姿です。これからも、食の未来を切り拓くべく、最善の努力を続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- 生産性向上とコスト最適化
歩留まり率を改善し、生産の安定性を高めるうえで、機械設備の定期点検を強化していくことが今後の課題である
- 品質維持と人材育成
商品の品質を一定に保つことは、顧客からの信頼を維持する上で不可欠であり、同時に、変動する市場の要求に応えるには、柔軟な生産体制が必要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 未利用部位の商品化による高付加価値化
これまで廃棄されていた部位を、新たな商品として開発・販売することで、廃棄ロスの削減と収益機会の創出を同時に実現する
これにより、資源を最大限に活用し、事業の持続可能性を高める
- 設備投資による生産体制の増強需要の増加に柔軟に対応し、安定した供給体制を確立するため、最新設備への投資を計画する
また、生産ラインの効率化を図ることで、生産能力を向上させるとともに、品質の一貫性を保ちながら、コスト競争力を強化する

実施体制

- 機械設備の定期的なメンテナンスを徹底し、故障による生産ロスを最小限に抑え、これにより、生産ラインの安定稼働を確保し、コスト最適化を図る
- 社員のスキルアップを目的とした教育プログラムを強化するため具体的なカリキュラムを整備し、品質管理と生産技術の両面で専門性を高め、企業の持続的な成長を支える強固な人材基盤を構築する
- 既存の建物の建て替え及び新設備の導入